



勤興小学校だより

児童数 327 名

令和 2 (2020) 年 1 月 22 日 第 20 号 文責 校長 陣内富子

第40回 U12全九州バスケットボール大会

九州大会優勝おめでとうございます！

本紙 12 月 23 日付第 18 号でお知らせした勤興男子ミニバスケットボールクラブの皆さんが、1 月 11～12 日に久留米市で開催された九州大会において、見事優勝を成し遂げました。選手の皆さんはもちろんのこと、保護者の皆様をはじめ応援されていた多くの皆様が一丸となって、持てる力を十二分に発揮されたからだと思います。

仲間を信じ、サポートの動きを進んで行い、好プレーを称え合う素晴らしいチームプレーだったと思います。続いて 3 月 28～31 日に東京都渋谷区で開催される全国大会においても健闘を祈っています。



学びやすくする工夫 ～UD化(ユニバーサルデザイン化)～

「ユニバーサルデザイン」とは、広辞苑では「年齢や障害の有無にかかわらず、すべての人が使いやすいように工夫された用具・建造物などのデザイン」とあります。本校でも、全ての児童にとって、参加しやすく学ぶ実感がある学習活動となるよう、いろいろな取り組みを行っています。

下の写真は教室の前と後ろの様子です。教室前面には何も掲示していません。学級目標などは、

前



後ろに掲示し、児童の集中が散漫にならないようにしています。全教室で、前はすっきり、後ろは作品掲示や連絡等情報発信に活用しています。児童の机と椅子

後ろ



にテニスボールをつけて雑音を防ぐのも、学習環境の工夫の一つです。また、授業の組み立ての工夫としては、その時間の学習のめあてを明確にしたり、見通しをもたせるために活動の流れを伝えたり、児童が興味をもっているものを取り入れたりするなどしています。活動時間を予告してタイマーで示す場面は多いです。時間の見通しをもつことが苦手な児童にとって、タイマーは「ないと困る」ものですが、どの児童にとっても「あると便利」なものと言えます。今回は、学びやすくする工夫のほんの一例をご紹介します。どうぞ来校された折にご覧くだされば幸いです。

ご案内

◇1 月 24 日(金) 学習参観及び PTA 教育講演会 どうぞご来校ください！〔①8:40～③10:40～〕

①②「二分の一人式」4 年生 ③全保護者と 5・6 年児童対象教育講演会(講師：消費生活アドバイザー)

④学習参観 1・2・3・5・6 年生 *3 年生は人権擁護委員の吉田様、御厨様を迎えての道徳

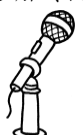
教育講演会は保護者役員の皆様の企画で、現在の状況に応じたお話を準備してくださっています。ぜひご参加ください。

◇1 月 25 日(土) アバンセ杯放送コンテスト

会場：アバンセ

美しく豊かな日本語を大切にする心情を育み、その音声表現力を高めることを目標にした大会です。

アナウンス部門に 3 名、朗読部門に 1 名出場します。応援をお願いします。



給食週間(1/24~30)の取り組み

今週は、全国学校給食週間の意義を知り、学校給食について理解を深める取り組みとして、給食集会や給食フェスタを企画しました。昨日行った給食集会では、給食委員のメンバーが給食に関する〇×クイズや給食室の先生へのインタビューをしたり、感謝のお手紙を渡したりしました。給食フェスタでは、豆まめレース(お箸の使い方)や箱の中の食材当てクイズ、調理器具展示や昔の給食紹介などを行う予定です。心身ともに健やかに育つように、子供たち自身が「食」に関する関心を高めることを願っています。



新しい学習指導要領について(その2)

本紙前号よりお知らせしている新しい学習指導要領について、今回はプログラミング教育について紹介します。本校では9月に新たにタブレット PC35 台が導入されました。タブレット PC を使って基本的な知識・技能を身に付ける取り組みを徐々に進めているところです。

◆プログラミング教育のねらい

言語能力などと同様に、情報活用能力が「学習の基盤となる資質・能力」として位置付けられており、その育成を図ることが求められています。自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きが必要で、何を用いてどのように指示を出せばよいかといったことを考えることが、論理的に考える力をつけることにつながります。

◆教科学習の中で実施するもの

算数では5年「円と正多角形」、理科では6年「電気」の学習の一部で実施します。「円と正多角形」の学習を例にすると、プログラミングソフトを使って正多角形のかき方を考えます。意図した動きにするにはどんなプログラムを考えればよいのか、正多角形の辺の数に応じて動かす角度を考え出し、そのプログラムで実際にかけるかを、すぐに確かめることができます。試行錯誤しながら正多角形をかく方法を考える思考・判断・表現の力を育成する場となります。

◆教科学習とは別に、コンピュータやプログラミングに関する基礎的学習も計画

コンピュータに関する基本的な知識・技能を学ぶ時間やプログラミングの技能の基礎について学習する時間を、学年に応じて少しずつ設けていきます。

本校で活動、佐賀市少年少女発明クラブのメンバー募集！

30周年を迎えた佐賀市少年少女発明クラブは、佐賀市在住の小学4年生から中学3年生を対象とし、本校で活動が行われています。発明クラブ室は本校教室棟1階真ん中にあります。市内全域から定員30名に対して抽選がなされるほど人気が高くなっています。本年度、本校から3名がクラブ員として活動しています。発明クラブでは、基本的な工作やオリジナル作品まで一年間にわたってものづくりの楽しさや科学の面白さを体験することができます。指導員の先生からアドバイスを受けながら作品を作り上げていく魅力あるクラブです。

◇活動日時 土曜日9時～12時(年間30回程度) ◇参加費 年間5,000円(材料費・保険代含)

◇申し込み締め切り 令和2年2月21日(金)必着 *申し込み多数の場合は抽選

◇申込先 佐賀市役所 大財別館3F 佐賀市教育委員会教育総務課内

*後ほどチラシを配布します。

佐賀市少年少女発明クラブ事務局

TEL0952-40-7351 FAX0952-40-7394 E-mail:kyoiku@city.saga.lg.jp